

入院診療計画書

腹腔鏡下手術をお受けになる パス テスト001 様へ

主治医氏名		印		産婦人科	病棟	病室	
主治医以外の 担当者氏名	担当医師			患者番号	0008985093		
	看護師長			【患者または代理者同意署名】			
	担当看護師			年	月	日	
	管理栄養士			氏名			
病名				*代理署名の場合 患者との続柄 ()			
手術		あり					
症状							
特別な栄養管理の必要性		(あり・なし)					
入院治療の目標(達成目標)		手術前の準備ができる。術後の痛みがコントロールできる。退院後の生活における留意点が理解できる。					
推定入院期間	入院日(月日)	手術前	手術当日	手術後	術後1日目	術後2日目	術後3~4日目
内服・注射	<ul style="list-style-type: none"> 入院時、内服薬(+お薬手帳)を看護師へ渡して下さい。 消灯前に下剤を内服します。 手術の必要物品 <input type="checkbox"/> ライトセット <input type="checkbox"/> 生理用ナプキン(・ストロー)	<ul style="list-style-type: none"> 手術の順番が2番目以降の方は、脱水予防のために点滴をします。 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴を継続します。 痛み止めの機械が付いてきます。痛みがある時はボタンを押すと痛み止めの薬剤が体内に入ります。1回押すと10分間は押せなくなり薬剤は過剰に入らないようになっています。 痛み、吐き気、眠気、体の痒みなど、辛い症状があるときにはナースコールでお知らせ下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> 飲水ができ、発熱や貧血症状などがなければ点滴が終了となり、痛み止めの点滴も終了となります。食事開始後は痛み止めを内服することが出来ます。 	<ul style="list-style-type: none"> 特にありません。 		
処置・検査	<ul style="list-style-type: none"> 手術部位の毛の処理をします。臍の掃除をします。 主治医チームが診察室で内診をします。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝、お部屋で洗腸をします。 	<ul style="list-style-type: none"> 酸素マスク、点滴、尿管、フットポンプか弾性ストッキングなどが付いています。順次抜けていきますが、挿入部位の痛みや違和感がある時は看護師にお知らせ下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> 採血をします。 		<ul style="list-style-type: none"> 採血をします。 内診台で退院前の診察をします。 	
教育・説明・指導	<ul style="list-style-type: none"> 入院時、病棟看護師より病棟の案内や手術前後の流れについての説明があります。手術室の看護師からも手術に関する説明があります。 面談室で主治医より手術の説明があります。ご家族と一緒に説明を聞いて下さい。 術後1日目に使用する下着やナプキンを分かりやすい所に置いておいて下さい。 爪を切り、マニキュアは落として下さい。 麻酔科医師による診察があります。お部屋でお待ち下さい。 	入室時間(:)頃 手術時間 約()時間+麻酔時間 <ul style="list-style-type: none"> 手術室へ行く前に、身につけているもの(コンタクトレンズ、入れ歯、ヘアピン、指輪、時計などのアクセサリ、湿布など)を外して下さい。眼鏡やウィッグを着けている方は看護師にお伝え下さい。 ※あくまでも目安であり、手術室の状況により前後します。 ※手術中、待機する御家族は1名のみとし、病棟のデイルームか病棟入口のエレベーターホールでお待ち下さい。病棟を離れる際は看護師に声をかけて下さい。 ※感染症流行時期は医療者の指示に従って下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> 主治医より御家族に手術後の説明があります。病院内で待機していただいている場合は、電話で説明します。 	<ul style="list-style-type: none"> 合併症予防のために、歩行を促していきます。 		【退院指導】 <ul style="list-style-type: none"> 38℃以上の発熱が持続する時、傷口が赤く腫れたり痛みがある時、腔から生理の2日目以上の大量の出血がある時には、外来へ連絡して下さい。 感染予防のため、次回の外来受診で許可がでるまで湯船は使用せずシャワー浴のみにして下さい。 腹圧がかけにくく便秘になりやすいため、飲水や乳製品の摂取など調節しながら便秘予防を心掛けて下さい。 職場復帰時期は医師に相談しながら、無理せず体に負担を掛けないようにしましょう。 性交渉は3~6か月控えて下さい。 	
安静度	<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示に従いお過ごし下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術室入室までの時間は、病棟内でお過ごし下さい。 お部屋をスタッフステーションの近くへ移動する場合があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 翌朝までベッド上安静となります。 起き上がることは出来ませんが、寝返りや足の曲げ伸ばしはして下さい。必要があれば介助しますので、ナースコールでお知らせ下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> 看護師付き添いのもと、頭を起こすことから始めます。座ることや、歩くことができれば尿管を抜きます。初めて一人で歩く時は、必ず看護師を呼んで下さい。 歩けるようになったらフットポンプを外します。 	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありませんが、少しずつ活動範囲を広げて下さい。 		
食事	<ul style="list-style-type: none"> 食事は夕食まで出ます。 麻酔科医師の指示した時刻から、飲食は禁止です。 	<ul style="list-style-type: none"> 麻酔科医師の指示した時刻から飲食は禁止です。 		<ul style="list-style-type: none"> 朝から飲水は可能となります。 昼食より5分粥から食事開始となります。無理して食べなくて大丈夫です。 	<ul style="list-style-type: none"> 常食へ戻ります。 		
清潔	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴をして下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴や体拭きはできません。 洗面は普段通り構いませんが、お化粧はしないで下さい。 		<ul style="list-style-type: none"> 看護師が体拭きをします。 	<ul style="list-style-type: none"> 体調に合わせて看護師が体拭きや洗髪を介助します。 シャワー浴はできません。 	<ul style="list-style-type: none"> 傷の状態をみてシャワー浴が許可されます。 	
リハビリ	なし						
その他	疼痛状況の確認、環境調整を行いせん妄に努めます						

*病名等は、現時点で考えられるものとなりますので、今後検査を進めていくうえで変更される可能性があります。

*入院期間については、現時点での予想となっております、状態に応じ予定が異なることも考えられます。

*何か質問がある際は医療者にお尋ね下さい。

山梨大学医学部附属病院

2022年7月改訂

〒409-3898 山梨県中央市下河東1110番地 TEL: 平日・日中 055-273-1111 (外来) 休日・夜間 055-273-1113(当直)